



平成19年12月期 第3四半期財務・業績の概況

平成19年11月28日

上場会社名 株式会社 白洋舎 上場取引所 東証第一部  
 コード番号 9731 URL <http://www.hakuyosha.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 五十嵐 素一  
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名) 井上 寿哉 TEL (03)3460-1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成19年12月期第3四半期の連結業績 (平成19年1月1日～平成19年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年12月期第3四半期	36,382	0.3	651 △ 54.4		625 △ 58.0		△ 68	—
18年12月期第3四半期	36,288	4.8	1,427 31.4		1,491 44.8		566	55.5
18年12月期	48,314		1,391		1,583		673	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年12月期第3四半期	△ 1	77	—	—
18年12月期第3四半期	14	78	—	—
18年12月期	17	86	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
19年12月期第3四半期	34,926		7,736		20.3	184	69	
18年12月期第3四半期	36,259		7,845		19.9	189	15	
18年12月期	35,119		8,012		21.1	192	77	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
19年12月期第3四半期	166	△ 706	390		1,558			
18年12月期第3四半期	—	—	—		—		—	
18年12月期	1,242	△ 208	△ 786		1,695			

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
18年12月期	2	50	2	50	5	00
19年12月期	2	50	—	—	5	00
19年12月期(予想)	—	—	2	50		

3. 平成19年12月期の連結業績予想 (平成19年1月1日～平成19年12月31日) 【参考】

業績予想の見直しは行っておりません。

4. その他

- |   |     |
|---|-----|
| (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) | : 無 |
| (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無              | : 有 |
| (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無            | : 有 |

[(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、予想時点で得られた情報に基づいて算定しており、実際の業績は様々な要因によって、これらの予想値とは異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

平成19年12月期第3四半期におけるわが国経済は、引き続き好調な大手企業の設備投資増加や雇用情勢の改善により穏やかな回復基調を継続いたしました。一方、個人消費は、原油価格高騰等による物価上昇懸念により回復の実感は乏しい状況で推移いたしました。

当社グループはクリーニング（一般衣料、ホテル、レストランのリネンサプライ、ユニフォームレンタル等）を主な業務としており、原油価格の高騰や衣料のカジュアル化等による業界への影響は予断を許さない状況であります。

このような厳しい環境下、クリーニング事業におきましては、昨年の暖冬による影響や原油価格の高騰等により減収減益、レンタル事業におきましても、引き続きホテル向けリネンサプライの売上が好調ではありましたが、集配車輛設備運営費等の経費増により増収減益となりました。

以上の結果、平成19年12月期第3四半期の業績におきましては、売上高363億8千2百万円（0.3%増）となりました。利益面におきましては、営業利益6億5千1百万円（54.4%減）、経常利益6億2千5百万円（58.0%減）、四半期純損失6千8百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

平成19年12月期第3四半期末における総資産は、前年同四半期末に比べ13億3千2百万円減少し349億2千6百万円となりました。流動資産は現金及び預金の減少、受取手形及び未収工料の増加等により1億2千9百万円減少し109億9千8百万円となりました。固定資産は建物及び構築物、繰延税金資産の減少等により12億3百万円減少し239億2千8百万円となりました。また、流動負債は一年以内返済長期借入金の増加、短期借入金の減少等により7億5千9百万円増加し137億8千4百万円となりました。固定負債は長期借入金、退職給付引当金の減少等により19億8千3百万円減少し134億5百万円となりました。純資産は利益剰余金の減少等により77億3千6百万円となりました。また純資産から少数株主持分を引いた自己資本は70億9千8百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末の21.1%から20.3%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

平成19年12月期第3四半期における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フロー収入1億6千6百万円、投資活動によるキャッシュ・フロー支出7億6百万円、財務活動によるキャッシュ・フロー収入3億9千万円等により1億5千1百万円減少いたしました。その結果現金及び現金同等物の期末残高は15億5千8百万円となりました。

〈営業活動によるキャッシュ・フロー〉

営業活動によるキャッシュ・フローは減価償却費7億9千1百万円、退職給付引当金の減少6億2千5百万円、売上債権の増加5億5千9百万円等により1億6千6百万円の収入になりました。

〈投資活動によるキャッシュ・フロー〉

投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得による支出5億7千8百万円、無形固定資産の取得による支出1億8千7百万円等により、7億6百万円の支出となりました。

〈財務活動によるキャッシュ・フロー〉

財務活動によるキャッシュ・フローは長期借入れによる収入37億6千2百万円、長期借入金の返済による支出19億9千9百万円等により3億9千万円の収入となりました。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。
  
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用  
法人税等の計上基準については、簡便な方法を採用しております。  
その他影響額が僅少なものについても、簡便な方法を採用しております。
  
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更  
法人税法の改正に伴い、当四半期より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。この変更に伴う営業利益、経常利益、四半期純損失に与える影響額は軽微であります。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科 目	平成18年12月期第3四半期末 平成18年9月30日	平成19年12月期第3四半期末 平成19年9月30日	増減		(参 考) 平成18年12月期 平成18年12月31日
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	2,003	1,789	△ 213	△ 10.7	1,961
2 受取手形及び未収工料	4,447	4,623	175	4.0	4,056
3 たな卸資産	3,826	3,822	△ 4	△ 0.1	3,663
4 繰延税金資産	299	301	1	0.6	340
5 その他の流動資産	605	504	△ 101	△ 16.8	652
貸倒引当金	△ 55	△ 42	12	22.7	△ 66
流動資産合計	11,127	10,998	△ 129	△ 1.2	10,607
II 固定資産					
(1) 有形固定資産					
1 建物及び構築物	7,644	7,142	△ 501	△ 6.6	7,288
2 機械装置及び運搬具	1,031	1,014	△ 16	△ 1.6	1,029
3 工具器具及び備品	419	361	△ 58	△ 13.9	401
4 土地	5,767	5,769	2	0.0	5,768
5 建設仮勘定	14	24	9	66.5	4
有形固定資産合計	14,876	14,312	△ 564	△ 3.8	14,491
(2) 無形固定資産					
1 のれん	590	465	△ 125	△ 21.3	568
2 その他の無形固定資産	377	444	66	17.7	499
無形固定資産合計	968	909	△ 59	△ 6.1	1,068
(3) 投資その他の資産					
1 投資有価証券	5,301	5,033	△ 268	△ 5.1	5,101
2 長期貸付金	35	33	△ 1	△ 4.5	35
3 長期差入保証金	2,219	2,178	△ 40	△ 1.8	2,165
4 繰延税金資産	1,734	1,460	△ 273	△ 15.7	1,653
5 その他の投資	85	89	3	4.5	86
貸倒引当金	△ 90	△ 90	0	0.3	△ 90
投資その他の資産合計	9,286	8,706	△ 579	△ 6.2	8,952
固定資産合計	25,131	23,928	△ 1,203	△ 4.8	24,512
資産合計	36,259	34,926	△ 1,332	△ 3.7	35,119

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

科 目	平成18年12月期第3四半期末 平成18年9月30日	平成19年12月期第3四半期末 平成19年9月30日	増 減		(参 考) 平成18年12月期 平成18年12月31日
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形及び買掛金	3,215	3,360	145	4.5	3,228
2 短期借入金	3,860	2,420	△ 1,440	△ 37.3	3,513
3 一年以内に返済する 長期借入金	2,478	4,558	2,079	83.9	2,441
4 一年以内に償還する社債	177	170	△ 7	△ 4.0	160
5 未払法人税等	232	179	△ 52	△ 22.7	165
6 賞与引当金	518	518	0	△ 0.1	233
7 役員賞与引当金	—	—	—	—	4
8 預り金	1,255	1,267	11	0.9	1,324
9 その他の流動負債	1,285	1,309	23	1.9	1,609
流動負債合計	13,024	13,784	759	5.8	12,680
II 固定負債					
1 社債	440	320	△ 120	△ 27.3	410
2 長期借入金	7,310	6,271	△ 1,038	△ 14.2	6,624
3 繰延税金負債	2	31	29	1,191.2	—
4 退職給付引当金	6,126	5,211	△ 915	△ 14.9	5,836
5 環境対策引当金	—	34	34	—	—
6 その他の固定負債	1,509	1,537	27	4.1	1,555
固定負債合計	15,389	13,405	△ 1,983	△ 12.9	14,427
負債合計	28,413	27,190	△ 1,223	△ 4.3	27,107
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	2,410	2,410	—	—	2,410
2 資本剰余金	1,474	1,496	22	1.5	1,496
3 利益剰余金	2,076	1,901	△ 175	△ 8.4	2,183
4 自己株式	△ 314	△ 197	116	37.0	△ 193
株主資本合計	5,647	5,610	△ 36	△ 0.6	5,896
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価 差額金	1,647	1,546	△ 100	△ 6.1	1,580
2 為替換算調整勘定	△ 65	△ 58	6	10.6	△ 65
評価・換算差額等合計	1,581	1,487	△ 93	△ 5.9	1,514
III 少数株主持分	616	637	21	3.4	601
純資産合計	7,845	7,736	△ 109	△ 1.4	8,012
負債、純資産合計	36,259	34,926	△ 1,332	△ 3.7	35,119

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科 目	平成18年12月期第3 四半期	平成19年12月期第3 四半期	増 減		(参 考) 平成18年12月期
	自 平成18年1月1日 至 平成18年9月30日	自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日	金額 (百万円)	増減率 (%)	自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
I 売上高	36,288	36,382	93	0.3	48,314
II 売上原価	31,269	31,900	631	2.0	41,929
売上総利益	5,019	4,482	△ 537	△ 10.7	6,385
III 販売費及び一般管理費	3,592	3,831	238	6.6	4,993
営業利益	1,427	651	△ 776	△ 54.4	1,391
IV 営業外収益					
1 受取利息	1	9	7	414.8	4
2 受取配当金	46	44	△ 2	△ 4.6	50
3 保険配当金	52	55	3	6.0	53
4 リネン補償金	62	62	0	1.4	84
5 持分法による投資利益	27	1	△ 26	△ 94.9	53
6 負ののれん償却額	68	2	△ 66	△ 97.1	268
7 その他の営業外収益	92	72	△ 19	△ 21.6	118
営業外収益合計	351	248	△ 103	△ 29.3	633
V 営業外費用					
1 支払利息	220	222	1	0.6	290
2 為替差損	—	0	0	—	—
3 その他の営業外費用	66	50	△ 15	△ 23.5	151
営業外費用合計	287	273	△ 13	△ 4.9	441
経常利益	1,491	625	△ 865	△ 58.0	1,583
VI 特別利益					
1 固定資産売却益	3	—	△ 3	—	25
2 投資有価証券売却益	0	12	12	3,887.3	90
3 貸倒引当金戻入益	—	0	0	—	5
特別利益合計	3	13	9	239.3	121
VII 特別損失					
1 固定資産処分損	33	47	13	42.2	59
2 投資有価証券評価損	—	0	0	—	—
3 役員退職慰労金	109	51	△ 58	△ 53.2	112
4 環境対策引当金繰入額	—	34	34	—	—
5 減損損失	19	—	△ 19	—	19
6 創業記念事業費	133	—	△ 133	—	134
7 その他の特別損失	—	—	—	—	9
特別損失合計	296	132	△ 163	△ 55.3	336
税金等調整前 四半期(当期)純利益	1,198	506	△ 692	△ 57.7	1,368
法人税、住民税及び 事業税	328	240	△ 87	△ 26.7	286
法人税等調整額	151	293	142	93.8	235
少数株主利益	(減算) 152	(減算) 40	△ 112	△ 73.6	(減算) 172
四半期(当期)純利益 又は四半期純損失(△)	566	△ 68	△ 634	△ 112.0	673

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(自 平成18年1月1日 至 平成18年9月30日)

項 目	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成17年12月31日残高(百万円)	2,410	1,444	1,994	△ 845	5,004
四半期連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			△ 273		△ 273
利益処分による役員賞与			△ 10		△ 10
四半期純利益			566		566
自己株式の取得				△ 6	△ 6
自己株式の処分		29		769	799
関連会社所有の自己株式の当社帰属分の増加				△ 38	△ 38
子会社から自己株式を取得したことによる当社帰属分の増加				△ 193	△ 193
海外関連会社の資産再評価による減少高			△ 201		△ 201
株主資本以外の項目の四半期連結会計期間中の変動額(純額)					
四半期連結会計期間中の変動額合計(百万円)	—	29	82	531	643
平成18年9月30日残高(百万円)	2,410	1,474	2,076	△ 314	5,647

項 目	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成17年12月31日残高(百万円)	1,907	△ 85	1,821	645	7,470
四半期連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当					△ 273
利益処分による役員賞与					△ 10
四半期純利益					566
自己株式の取得					△ 6
自己株式の処分					799
関連会社所有の自己株式の当社帰属分の増加					△ 38
子会社から自己株式を取得したことによる当社帰属分の増加					△ 193
海外関連会社の資産再評価による減少高					△ 201
株主資本以外の項目の四半期連結会計期間中の変動額(純額)	△ 260	20	△ 239	△ 28	△ 268
四半期連結会計期間中の変動額合計(百万円)	△ 260	20	△ 239	△ 28	374
平成18年9月30日残高(百万円)	1,647	△ 65	1,581	616	7,845

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



当四半期(自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)

項 目	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日残高(百万円)	2,410	1,496	2,183	△ 193	5,896
四半期連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			△ 194		△ 194
四半期純損失			△ 68		△ 68
連結子会社増加に伴う 利益剰余金減少高			△ 18		△ 18
自己株式の取得				△ 3	△ 3
株主資本以外の項目の四半期 連結会計期間の変動額(純額)					
四半期連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	—	—	△ 281	△ 3	△ 285
平成19年9月30日残高(百万円)	2,410	1,496	1,901	△ 197	5,610

項 目	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年12月31日残高(百万円)	1,580	△ 65	1,514	601	8,012
四半期連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当					△ 194
四半期純損失					△ 68
連結子会社増加に伴う 利益剰余金減少高					△ 18
自己株式の取得					△ 3
株主資本以外の項目の四半期 連結会計期間の変動額(純額)	△ 34	7	△ 27	36	9
四半期連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	△ 34	7	△ 27	36	△ 276
平成19年9月30日残高(百万円)	1,546	△ 58	1,487	637	7,736

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(参考) 前連結会計年度(自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)

項 目	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成17年12月31日残高(百万円)	2,410	1,444	1,994	△ 845	5,004
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 273		△ 273
利益処分による役員賞与			△ 10		△ 10
当期純利益			673		673
自己株式の取得				△ 7	△ 7
自己株式の処分		1		126	127
株式交換による変動		50		767	818
関連会社所有の自己株式の当社帰属分の増加				△ 41	△ 41
子会社から自己株式を取得したことによる当社帰属分の増加				△ 193	△ 193
海外関連会社の資産再評価による減少高			△ 201		△ 201
株主資本以外の項目の連結会計年度の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計(百万円)	—	52	188	651	892
平成18年12月31日残高(百万円)	2,410	1,496	2,183	△ 193	5,896

項 目	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成17年12月31日残高(百万円)	1,907	△ 85	1,821	645	7,470
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当					△ 273
利益処分による役員賞与					△ 10
当期純利益					673
自己株式の取得					△ 7
自己株式の処分					127
株式交換による変動					818
関連会社所有の自己株式の当社帰属分の増加					△ 41
子会社から自己株式を取得したことによる当社帰属分の増加					△ 193
海外関連会社の資産再評価による減少高					△ 201
株主資本以外の項目の連結会計年度の変動額(純額)	△ 326	20	△ 306	△ 43	△ 350
連結会計年度中の変動額合計(百万円)	△ 326	20	△ 306	△ 43	541
平成18年12月31日残高(百万円)	1,580	△ 65	1,514	601	8,012

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	平成19年12月期第3四半期 自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日	(参 考) 平成18年12月期 自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	506	1,368
2 減価償却費	791	1,052
3 減損損失	—	19
4 のれん償却額	98	201
5 負ののれん償却額	△ 2	△ 268
6 有形固定資産除却損	38	47
7 有形固定資産売却損益(利益:△)	1	△ 20
8 無形固定資産除却損	5	6
9 貸倒引当金の増減額(減少:△)	△ 0	13
10 賞与引当金の増加額	284	25
11 環境対策引当金の増加額	34	—
12 退職給付引当金の減少額	△ 625	△ 974
13 受取利息及び配当金	△ 54	△ 55
14 支払利息	222	290
15 為替差損益(差益:△)	0	△ 0
16 持分法による投資利益	△ 1	△ 53
17 投資有価証券の売却益	△ 12	△ 90
18 長期前払費用除却損	0	0
19 売上債権の増減額(増加:△)	△ 559	194
20 たな卸資産の増減額(増加:△)	△ 157	83
21 仕入債務の増加額	121	15
22 未払消費税等の増減額(減少:△)	△ 22	145
23 役員賞与金の支払額	—	△ 10
24 その他	△ 120	△ 95
小計	549	1,895
25 利息及び配当金の受取額	54	63
26 利息の支払額	△ 223	△ 295
27 法人税等の支払額	△ 213	△ 421
営業活動によるキャッシュ・フロー	166	1,242
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
1 定期預金の払い戻しによる収入	121	338
2 定期預金の預け入れによる支出	△ 85	△ 208
3 短期貸付による支出	△ 0	△ 102
4 短期貸付金の回収による収入	30	86
5 有形固定資産の取得による支出	△ 578	△ 628
6 有形固定資産の売却による収入	2	372
7 無形固定資産の取得による支出	△ 187	△ 127
8 投資有価証券の取得による支出	△ 64	△ 142
9 投資有価証券の売却による収入	65	228
10 子会社株式の取得による支出	△ 7	△ 68
11 長期貸付金の回収による収入	1	2
12 その他	△ 3	39
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 706	△ 208

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	平成19年12月期第3四半期 自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日	(参 考) 平成18年12月期 自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1 短期借入れによる収入	695	4,601
2 短期借入金の返済による支出	△ 1,788	△ 3,385
3 長期借入れによる収入	3,762	2,722
4 長期借入金の返済による支出	△ 1,999	△ 4,588
5 社債の発行による収入	50	200
6 社債の償還による支出	△ 130	△ 174
7 自己株式の取得による支出	△ 3	△ 7
8 自己株式の売却による収入	—	126
9 親会社の配当金の支払額	△ 194	△ 273
10 少数株主への配当金の支払額	—	△ 8
財務活動によるキャッシュ・フロー	390	△ 786
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1	4
V 現金及び現金同等物の増減額 (減少: △)	△ 151	251
VI 新規連結による現金及び現金同等物の増加額	14	—
VII 現金及び現金同等物の期首残高	1,695	1,444
VIII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,558	1,695

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期(自 平成18年1月1日 至 平成18年9月30日)

	クリーニング事業(百万円)	レンタル事業(百万円)	その他事業(百万円)	計(百万円)	消去又は全社(百万円)	連結(百万円)
I 売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	19,808	14,575	1,904	36,288	—	36,288
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	166	66	2,461	2,694	(2,694)	—
計	19,975	14,642	4,365	38,983	(2,694)	36,288
営業費用	18,748	13,688	3,882	36,319	(1,457)	34,861
営業利益	1,227	954	482	2,663	(1,236)	1,427

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な内容

クリーニング事業・・・個人及び法人のドライクリーニング品、ランドリー品等の洗濯、仕上、加工等を取扱う事業であります。

レンタル事業・・・ホテル、レストラン、会社等のユニフォームやシーツ、ホーフ等のクリーニング付レンタル及びモップ、マット等のレンタルを取扱う事業であります。

その他事業・・・洗濯機械販売、修理、各種洗濯資材・ユニフォームの製造、販売、不動産の管理・仲介、保険及びリース等を取扱う事業であります。

3 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、1,253百万円であり、その主なものは親会社の総務部門、経理部門、財務部門に係る費用であります。

当四半期(自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)

	クリーニング事業(百万円)	レンタル事業(百万円)	不動産事業(百万円)	その他事業(百万円)	計(百万円)	消去又は全社(百万円)	連結(百万円)
I 売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	19,743	14,963	416	1,259	36,382	—	36,382
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	170	55	194	2,399	2,820	(2,820)	—
計	19,913	15,019	611	3,658	39,202	(2,820)	36,382
営業費用	19,087	14,237	453	3,573	37,351	(1,620)	35,731
営業利益	826	781	157	85	1,850	(1,199)	651

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な内容

クリーニング事業・・・個人及び法人のドライクリーニング品、ランドリー品等の洗濯、仕上、加工等を取扱う事業であります。

レンタル事業・・・ホテル、レストラン、会社等のユニフォームやシーツ、ホーフ等のクリーニング付レンタル及びモップ、マット等のレンタルを取扱う事業であります。

不動産事業・・・不動産の賃貸及び管理・仲介を取扱う事業であります。

その他事業・・・洗濯機械販売、修理、各種洗濯資材・ユニフォームの製造、販売及びリース等を取扱う事業であります。

3 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、1,237百万円であり、その主なものは親会社の総務部門、経理部門、財務部門に係る費用であります。

(参考)前連結会計年度(自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)

	クリーニング事業 (百万円)	レンタル事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	26,437	19,612	661	1,602	48,314	—	48,314
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	221	84	157	3,052	3,516	(3,516)	—
計	26,659	19,696	819	4,654	51,830	(3,516)	48,314
営業費用	25,267	18,553	460	4,604	48,885	(1,962)	46,923
営業利益	1,392	1,143	359	50	2,945	(1,553)	1,391

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な内容

クリーニング事業・・・個人及び法人のドライクリーニング品、ランドリー品等の洗濯、仕上、加工等を取扱う事業であります。

レンタル事業・・・ホテル、レストラン、会社等のユニフォームやシャツ、ホープ等のクリーニング付レンタル及びモップ、マット等のレンタルを取扱う事業であります。

不動産事業・・・不動産の賃貸及び管理・仲介を取扱う事業であります。

その他事業・・・洗濯機械販売、修理、各種洗濯資材・ユニフォームの製造、販売及びリース等を取扱う事業であります。

3 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、1,606百万円であり、その主なものは親会社の総務部門、経理部門、財務部門に係る費用であります。

〔所在地別セグメント情報〕

前年同四半期(自 平成18年1月1日 至 平成18年9月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えているため、記載を省略しております。

当四半期(自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えているため、記載を省略しております。

(参考)前連結会計年度(自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えているため、記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前年同四半期(自 平成18年1月1日 至 平成18年9月30日)

いずれも連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

当四半期(自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)

いずれも連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

(参考)前連結会計年度(自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)

いずれも連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。